

YCU 長期留学プログラム 派遣学生報告書

氏名	K.I.	学部・学科	国際教養学部
学年	3年	派遣国	大韓民国
派遣大学	高麗大学		
期間	2023年8月30日～2023年12月22日		

【生活編】

1. 滞在先

滞在形態	学内の学生寮 / 学外の学生寮 / アパート / その他 ()					
部屋	個室 / 2人部屋 / 3人部屋 / その他 ()					
設備	*共同=◎ 部屋にあるもの=○					
	トイレ	◎	シャワー	◎	洗面所	◎
	キッチン	なし	冷暖房	○	冷蔵庫	◎
滞在費	約 (8万) 円 *1ヶ月あたりの寮費や家賃					
移動	(徒歩) で、約 (10) 分 *大学までの所要時間と移動方法					

転居した場合は、上記表をコピーして滞在先2の内容を追加してください。

2. 日常生活

(1) 1ヶ月の生活費

項目	金額	内訳
食費	2万円	コンビニ、食堂
学用品購入費	5千円	
交通費	1万円	
交際費	4万5千円	
その他	円	

合計

8万円

*概算で記録してください。

(2) 治安状況・危険地域など

日本と変わらず安全です。ソウルなどの都心部ではなく大学生が多くいるので夜に女子一人で出歩いても大丈夫だと思います。

3. 海外旅行損害保険について

保険の名称	学研災付帯海学 <input checked="" type="checkbox"/> その他 ()		
加入期間	(4) ヶ月間	保険料	(5万) 円

現地の国／大学指定の保険に加入した場合は、下記も記入してください。

保険の名称			
加入期間	() ヶ月間	保険料	() 円

4. 滞在都市についての情報

一時期ソウルの人口過密を防ぐために第二の特別都市としてまちづくりが進められていたので比較的発展した新しい印象です。大学があるジョチウォンという地域はさらに世宗市の中心地からは離れているため近代的とは言えませんが、ダイソーであったりスーパーであったり一通りのものはそろうため日常生活に苦労はないと思います。

【学業編】

1. 大学情報

大学	高麗大学	所在地	世宗市
最寄空港	仁川国際空港	空港からの距離	3時間
空港⇄大学	(バス、車、電車) *移動手段		
学生数		留学生数	約30人
学部	政治 国際ビジネス 情報 など *留学先大学の保有する学部をすべて記載してください。		
学部/専攻	無所属 *留学中に所属した学部/専攻を記載してください。		

2. 週間スケジュール

① (9)月～(12)月

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
午前		Consumer Behavior Service Marketing	Service Marketing	Korean Culture	Production and Management
午後	Consumer Behavior	Production and Management Korean Language		Korean Language	

② ()月～()月

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
午前					
午後					

3. 履修内容

科目	Consumer Behavior		
履修期間	1 セメスター	単位数	3
授業内容／形態	消費者行動論 フリップ授業 (月曜日の 2 時間分→オンライン) (火曜部の 1 時間分→対面・グループワークがメイン)		
成績	B+		
YCU 振替予定	科目		
	単位数		
	担当教員		

科目	Service Marketing		
履修期間	1 セメスター	単位数	3
授業内容／形態	サービスマーケティング 英語論文約 15 枚作製グループワーク 対面授業		
成績	B+		
YCU 振替予定	科目		
	単位数		
	担当教員		

科目	Production and Management		
履修期間	1 セメスター	単位数	3
授業内容／形態	生産管理 対面・オンラインのハイブリッド授業 (火曜日・金曜日の 2 時間分→オンライン) (金曜日の 1 時間分→対面)		
成績	C+		
YCU 振替予定	科目		
	単位数		

	担当教員	
--	------	--

科目	Korean Language		
履修期間	1 セメスター	単位数	3
授業内容／形態	初歩的な韓国語 対面		
成績			
YCU 振替予定	科目		
	単位数		
	担当教員		

科目	Korean Culture		
履修期間	1 セメスター	単位数	3
授業内容／形態	韓国文化・フィールドワーク多い 対面		
成績			
YCU 振替予定	科目		
	単位数		
	担当教員		

科目			
履修期間		単位数	
授業内容／形態			
成績			
YCU 振替予定	科目		
	単位数		

	担当教員	
--	------	--

科目			
履修期間		単位数	
授業内容／形態			
成績			
YCU 振替予定	科目		
	単位数		
	担当教員		

科目			
履修期間		単位数	
授業内容／形態			
成績			
YCU 振替予定	科目		
	単位数		
	担当教員		

<総括>

(1) 全体的な感想 *留学生生活全体を通しての気づきや学びをまとめてください。(800字以上)

留学生生活は大きく分けて学業とプライベートの2点が重要であったと考える。

まず、学業において、韓国の大学では日本の大学よりはるかに学歴社会を感じる。一流大学・一流企業に入ることがよしとされている風潮の強い韓国では、生徒が必死に良い成績を残そうとしているのを実感した。そのため、必然的に授業の難易度や競争率が高くそのレベルに自分自身もついていく必要があった。特に、私の場合、国際教養学部でありながら高麗大学では商学部の授業をメインに受講していたので、英語以前の問題として日本語で専門用語を学び始めたり、徹底的に疑問を解消したりするようにした。大学生活で一番学業に励んだ時期であると思う。

次に、プライベートに関しては、自分の意志で決定し行動することに自信を持つことができるようになった。留学生生活のほとんどを留学生と共に生活していたため、明確にこれやりたい、ここに行きたいという意見を言えるようになった。例えば、私はkpopアイドルが好きだったのだが留学前は本国でライブに行けるなどは考えていなかった。しかし、他国の留学生も同じグループが好きだったので一緒に行こうと誘い無計画に釜山旅行などにも行った。とにかく、自分が韓国にいる間にやりたいことを行動に移すようになり実際に全て達成することができた。日本にいるときと異なっていた点は、言語の壁や異文化での中なので全てがすんなりと上手くはいかないという点だ。その際にやはり助けてくれる現地の韓国人学生や共に行動をしてくれる留学生の存在が大きかった。また、留学中の韓国語も向上させたいのに向かい韓国人の友達ができないという障壁もあったが、常に積極的に話しかけ一度一度の出会いを次につなげるといった意欲を絶やさず持つことで最終的に多くの友人をつくることができた。

最後に、総括として言えることは留学中いかに貪欲であるかが重要である。学業に関しても人間関係に関しても、簡単なレベルの授業を取ることや輪を広げないことも可能である。しかし、私の個人的な意見として他の国で過ごすという貴重な機会、より多くの困難にぶつかりより多くの経験をする方がはるかに成長することができると思った。

(2) 今後の展望 *この経験を今後どのように活かしていきたいかをまとめてください。(400字以上)

このレポートを書いている今私は、就職活動を終えたばかりの段階である。そのため、この項目では今振り返ってみて留学経験がどのように就職活動に活かすことができたかを書きたいと思う。主に、長期留学というガクチカ、コミュニケーション能力、視野の広がりという3点が最大限に活かされていると実感した。

まず、ガクチカに関して自分しか経験していない唯一無二のエピソードや韓国の中のある有名大学に通っていたという事実を定量的に説明することができると他の就活生と差別化でき大きなインパクトを残すことができる。

次に、留学中は全く気付かなかったのだがコミュニケーション能力が向上した。就職活動において重要なのは面接官とのコミュニケーションである。慣れや経験などもあるが、ほぼ毎日新たな人と出会い交流する留学生活を経て初対面のと話すことに全く抵抗などはなかった。

最後に、最も重要だと思うのだが留学をして多くの人と関わり多様な価値観を持ったことで、業界や企業選びの際に自分の可能性を狭めずに済んだ。私の場合、長年海外で働きたいという願望が強くあったが、留学中に海外の人と共に何かを成し遂げたいという想いが本質であることに気づくことができた。

(3) 後輩へのアドバイス *留学を希望する学生にむけてのアドバイスをお願いします。(400字以上)

私は、両親との留学条件や就職活動の関係で半年間(1セメスター)しか韓国に滞在できなかったが、率直な感想として滞在する期間より現地で時間をどのように使うか、どれくらい行動できるかが重要であると考えている。

アドバイスとしては、「後悔がないように何事にも全力を尽くすこと」であると考えている。私は、全力で勉強し誰よりも遊んだという自信がある。当然、その分困難や辛い状況に幾度も陥ったが、留学を終えてそのすべてが良い経験だったと思える。日本にいる時間よりも、明らかに1日1日が濃かったように感じる。帰国後、すぐに就職活動にシフトできたのも、留学中に散々やりたいことを行い切り替えが速やかにできたからだと考えている。

また、留学生活をする中で常に「なんとかなる」というマインドを持ってほしいと考える。ホームシックになったりメンタルの面で辛くなったりすることは必ずしもあると思うが、そのようなときは周りの友達に助けを求めたり気楽に考えることが大事だと思う。